

震災復興支援
『被災学校に清掃用具を！』
報告書

公益社団法人全国ビルメンテナンス協会
広報キャンペーン委員会

【趣旨】

いま被災地の多くの学校では、机やイス、文房具だけではなく、清掃用具を求めている学校も多数存在しています。これまで、当協会は「ビルメンこども絵画コンクール」をはじめ、「小学校清掃指導マニュアル」など、ビルメンテナンスに関わる教育機会、教育素材を提供して参りました。

清掃の仕事を生業のひとつとしているビルメンテナンス業界が、困窮している子どもたちの学びの場を救わなければならないときがあるとすれば、いまを置いて他にはないと考え、会員の皆さまのご協力の下、清掃用具をご提供いただき、寄せられた清掃用具を被災地にお届けすることを目的に実施いたします。



【運用内容】

1．提供をお願いした清掃用具

ホーキ、チリトリ、モップ、モップ絞り器、デッキブラシ、トイレブラシ、バケツ、ぞうきん(タオル)、
清掃用洗剤、トイレ用洗剤、タワシ、ゴム手袋等

提供品は、使用していない新品(未使用品)。

提供品の送料は、会員各位にて負担。

2．受付期限 平成 23 年 5 月 31 日

3．提供清掃用具の送付に関してのお願い事項

提供清掃用具リストを F A X でご提出の上、用具を送付。

4. 提供清掃用具の送付（集積）先

集積・中継・送付をホンダロジコム(株)様（本多 清治；当協会副会長 - 広報キャンペーン委員会担当 - ）にご担当いただき、希望する学校・教育機関・団体と連絡を取りながら送り届ける。

5. 送付先住所

〒496-0004 愛知県津島市蛭間町宮重 462 ホンダロジコム(株)津島物流センター

6. 事務局担当

東日本大震災ビルメンテナンス対策本部（関内、杉山、大谷）

【広報】

インターネットや新聞・雑誌などを通して、被災地で今、最も必要としている要望事項を聴取するとともに、協力者を募る。また、趣旨に賛同し、無償にて清掃用具を提供した企業・協会についても、各媒体で公表する。

文部科学省 子どもの学び支援ポータルサイト

<http://manabishien.mext.go.jp/>

ユネスコスクール

http://www.unesco-school.jp/?page_id=771

Civic Force できることサイト

<http://civic-force.org>

地球の楽好

上記雑誌に掲載

共同通信&ビルメン記者クラブニュースリリース

支援報告を PR

月刊ビルメンテナンス

全国協会ニュース

全国協会サイト

<http://www.j-bma.or.jp/articles/20110427-113401>

【会員からの提供概要】

1. 提供いただいた企業の皆様

No	所属協会	会社名
1	青森協会	(株)十和田ビルサービス
2	東京協会	(株)ビルテック
3	東京協会	(株)後藤ビルサービス
4	東京協会	(株)江口
5	東京協会	(株)坂本商会
6	東京協会	(株)東日本環境アクセス
7	東京協会	(株)富士設備
8	東京協会	アポロビルサービス(株)

9	東京協会	総合ビルセンター(株)
10	東京協会	朝日ビル管財(株)
11	東京協会	東京ビジネスサービス(株)
12	東京協会	東京美装興業(株)
13	東京協会	東和美装興業(株)
14	東京協会	日建産業(株)
15	東京協会	日本クリーン(株)
16	東京協会	不二興産(株)
17	埼玉協会	東京ワックス(株)
18	山梨協会	(株)信栄商会
19	茨城協会	(株)クリーンらいふ
20	茨城協会	タカラビルメン(株)
21	茨城協会	日和サービス(株)
22	栃木協会	(株)イノマタ
23	栃木協会	(株)クリーンキムラ
24	千葉協会	(株)イズモ
25	千葉協会	(株)ほくしん
26	千葉協会	フロンテア産業(株)
27	千葉協会	榎本電機(株)
28	千葉協会	富津総合サービス(株)
29	群馬協会	(株)新日本クリーン
30	群馬協会	(有)トータルワークサービス
31	群馬協会	JR 高崎鉄道サービス(株)
32	群馬協会	太陽ビルサービス(株)
33	群馬協会	東朋産業(株)
34	愛知協会	(株)セイコー
35	愛知協会	(株)トヨタエンタプライズ
36	愛知協会	(株)ビケンテクノ 名古屋支店
37	愛知協会	(株)日本クリーナー
38	愛知協会	(資)明清社
39	愛知協会	テムズ中日(株)
40	愛知協会	旭興業(株)
41	愛知協会	近鉄ビルサービス(株)
42	愛知協会	積村ビル管理(株)
43	愛知協会	中日コプロ(株)
44	愛知協会	東海ビル管理(株)
45	富山協会	(株)オカベ
46	京都協会	(公社)京都ビルメンテナンス協会員一同
47	京都協会	(株)京阪装美
48	京都協会	近建ビル管理(株)

49	京都協会	和光建物総合管理(株)
50	大阪協会	(一社)大阪ビルメンテナンス協会会員一同
51	滋賀協会	(株)ナショナルメンテナンス
52	滋賀協会	(株)ヒロセ
53	滋賀協会	(株)ワタナベ美装
54	滋賀協会	(株)関西メンテナンス滋賀
55	滋賀協会	井元建装(株)
56	滋賀協会	近建ビル管理(株)滋賀営業所
57	山口協会	(株)ビークルーエッセ
58	山口協会	下関ビルサービス(株)
59	福岡協会	(株)西日本美装
60	福岡協会	九州メンテナンス(株)
61	福岡協会	西部ビル管理(株)
62	福岡協会	福岡興業(株)
63	熊本協会	(株)岱陽技研産業
64	宮崎協会	(社)宮崎県ビルメンテナンス協会会員一同
65	鹿児島協会	(株)ビルメン鹿児島
66	賛助会員	(株)リブライト
67	賛助会員	(株)グリーンツリー関西
68	賛助会員	(株)サンクリエイト
69	賛助会員	(株)ウラタニ
70	賛助会員	(株)ケルヒャージャパン
71	賛助会員	(株)サンワ
72	賛助会員	(株)テラモト
73	賛助会員	(株)リンレイ
74	賛助会員	コニシ(株)東京本社
75	賛助会員	ディパーシー(株)
76	賛助会員	ペンギンワックス(株)
77	賛助会員	山崎産業(株)
78	賛助会員	住友スリーエム(株)
79	賛助会員	土井謙産業(株)
80	賛助会員	装栄(株)
81	賛助会員	(株)白洋舎レンテックス東部事業所
82	賛助会員	オーブ・テック(株)
83	その他	(株)P.D.R.
84	その他	ホンダロジコム(株)
85	その他	アトラスカーゴサービス(株)
86	その他	韓国建物衛生管理協会
87	その他	中華民國物業管理經理人協會
88	その他	(公社)全国ビルメンテナンス協会

2. 提供頂いた清掃用具を含む各種物品

物品名	数量	単位
クリーナー（ガラス）	2,259	本
クリーナー(全般)	262	本
ゴム手袋	556	双
除菌剤（調理器具）	300	ケース（12本入）
除菌剤（手脂）	2,110	ケース（6本入）
除菌剤（手脂2）	1,080	本
スポンジ	1,034	個
洗剤（全般）	37	本
洗剤（トイレ）	235	本
ぞうきん	3,067	枚
タオル	3,483	枚
ダストワイパー	190	本
ダストワイパー（替）	725	箱
タワシ	1,278	個
チリトリ（室内）	98	個
チリトリ（外）	356	個
デッキブラシ	741	本
トイレットペーパー	33	箱（96ロール入）
トイレブラシ	263	本
バケツ	389	個
ホーキ（室内）	1,094	本
ホーキ（外）	884	本
モップ	117	本（糸付）
モップ（替糸）	506	枚
モップ（柄）	236	本
ポリ袋	6,300	枚
モップ絞り器	52	個
掃除機	23	台
高圧洗浄機	16	台
使い捨て手袋	122	箱（100枚入）
ポリッシャー	1	台
マット	69	枚
ゴミ箱	15	個
軍手	500	双
Tシャツ	185	枚
衛生対策セット	120	個
マスク	12	ケース（40枚入）

その他	202	個
総個数	28,950	

3. 趣旨に賛同し、提供いただいた会員企業からの支援メッセージ（声）

- ・使って戴ければ幸いです。
- ・ニューシャインスプレーという商品です。洗浄後のモップ等はスプレーし、化学モップや化学ぞうきん効果を再生させます。小さい企業ですが納税等を通して皆様の力になればと思っております。気持ちばかりで申し訳ありません。どの品も弊社の余剰在庫です。お役に立てれば幸甚に存じます。
- ・震災に負けず、強い心で頑張ってください。
- ・いつも気にかけています！
- ・1日も早い復興をお祈りしています。
- ・学校、教育施設の復興クリーニングマニュアルをデータで送付します。お役に立てれば幸いです。
- ・是非、お役立て下さい。被災地の復興と、各学校での環境向上をお祈り申し上げます。
- ・頑張れ東北！
- ・がんばろう東北！私達も応援します。
- ・わずかですがお役立て下さい。トイレピカピカにして下さいネ！ ”トイレの神様は必ず見て下さっていると信じています!! ”
- ・明けない夜は無い!!ガンバレ東北!!”
- ・東北（山形県東根市）産のスポンジタワシです。1日も早い復興を心よりお祈りいたします。
- ・中古でも使用可能な資機材は多々あります。新品以外も可能であればお声がけください。
- ・子ども達のために全社で応援しています。
- ・心より応援いたしております。
- ・災害に負けず頑張ってください（キレイに清掃してください）。
- ・体に気をつけてください。
- ・地震の被害を受けられた皆さま、後、関係者の皆さまにお見舞い申し上げます。復興のお手伝いに清掃用品をお送りいたしますのでお使いください。学校をきれいにするお手伝いになれば幸いです。
- ・一日も早い復興を祈っております。
- ・被害を受けられた皆様謹んでお見舞い申し上げます。亡くなられた方々のご冥福をお祈り申し上げますとともに被災された皆様に心からお見舞い申し上げます。被災地の一日も早い復旧を心よりお祈り申し上げます。
- ・少しでも被災地の皆様への力になれることを心より願っております。
- ・全社を挙げ応援しています。
- ・1日も早い復興をお祈りします。

4. 韓国建物衛生管理協會、中華民國物業管理經理人協會からの協力

韓国建物衛生管理協會から 30 万円、中華民國物業管理經理人協會から 230 万円の支援の募金が届きました。

募金を日本に送金していただいた協会のお気持ち、善意をより有効、明確に被災地にお伝えする方法を検討した結果、現在、全国協会が展開中の被災地支援キャンペーン『被災学校に清掃用具を！』の事業の一環として使用させていただくのが適切ではないかとの結論に達し、以下の物品を購入し、各被災地学校に配布しました。なお、配布の際には、両協会の気持ちをお伝えし配らせていただきました。

< 購入し、支援した物品 >

掃除用具ロッカー 1個、モップ絞り器 2台、業務用掃除機 13台、掃除機紙袋 13枚、業務用高圧洗浄機 16台、ポリッシャー 1台、足ふきマット(外用) 33枚、足ふきマット(中用) 36枚、ゴミ箱 15台、自在ホーキ 90本、チリトリ 21個、モップ 45本、モップ替糸 45枚、モップ絞り器 9個、テロンホーキ(外用) 90本、三ツ手チリトリ(外用) 21個、デッキブラシ 9本、トイレブラシ 41本、トイレ用バケツ 17個、ぞうきん 1,700枚、軍手 500組

< その他事項 > 清掃物品を支援先団体へ送付するための配送料

5. 集積の様子

広報キャンペーン委員会 本多副会長の協力の下、多数の関係者の皆さまにご協力頂きました。集積・仕分・検品・発送の様々な作業や場所(ホンダロジコム(株)様、アトラスカーゴサービス(株)様)がなければ、本事業は成立しませんでした。改めて、御礼申し上げます。

事務局から：日々、学校からの支援要請と会員からの受入の中、物品も様々で、大まかな分類を作り要望に応えました。物流管理の方々の相当なご苦労ご尽力がございました。



【学校・団体への支援概要】

1. 支援団体と支援内容

(1) 宮城県 4月20日

財団法人ユネスコ・アジア文化センターより要請、宮城教育大学へ配布し関係学校3団体が活用

自在ホーキ 90本、チリトリ 21個、モップ 45本、モップ替糸 45枚、モップ絞り器 9個、テ
ーロンホーキ(外用) 90本、三ツ手チリトリ(外用) 21個、デッキブラシ 9本、トイレブラシ
21本、トイレ用バケツ 7個、ぞうきん 900枚

(2) 岩手県 4月27日

被災者支援マッチングボランティアやべ えりこより要請、岩手県大槌町金沢小学校内避難所が活用

トイレブラシ 20本、トイレ用バケツ 10個、ぞうきん 300枚

(3) 福島県 4月27日

福島県立相馬農業高等学校より要請、同校活用

軍手 500組、ぞうきん 500枚

(4) 宮城県 4月28日

宮城県石巻工業高等学校より要請、要請があったが他団体の要請が叶い、本件実現しなかった
高压洗浄機の要請(未支援)

(5) 宮城県 5月10日

財団法人ユネスコ・アジア文化センターより要請、気仙沼教育委員会が活用

しだホーキ×4本、ちりとり×6個、モップ×4本、モップ替糸×8個、モップ糸スプレー5本、雑巾
×100枚、タオル120枚、タワシ120個、アルコール除菌剤(手脂用) 300本、モップ絞り×2個、
掃除用具ロッカー1台

(6) 宮城県 5月11日

気仙沼九条小学校より要請、同校活用

高压洗浄機1台(デモ機提供)

(7) 岩手県 5月13日

岩手大学より要請、同校活用

スコップ5個、タオル24個、アルコール消毒液(手脂用)120本

(8) 福島県 5月14日

福島市立御山小学校より要請、同校活用

シダホーキ36本、文化チリトリ5本、モップ 36本、モップ(替糸)146本、ダストワイパー(フ
ロア用)60枚、ダストワイパー(ドライシート)60枚、ダストワイパー(ウェットシート)60
枚、デッキブラシ 20本、トイレブラシ 20本、タワシ120個、アルコール除菌剤(手脂用)
324本、アルコール除菌剤(調理器具用) 120本、バケツ10個、タオル100本、ゴム手袋 2
00双、業務用掃除機 1台、業務用高压洗浄機 1台

(9) 宮城県 5月18日

復興支援 Smile Cafe Project より要請、石巻市立釜小学校児童クラブ活用

シダホーキ40本、竹ホーキ10本、文化チリトリ10個、モップ 5本、モップ(替糸)25本、ダ
ストワイパー(フロア用)24枚、ダストワイパー(ドライシート)24枚、ダストワイパー(ウェ
ットシート)24枚、マイクロクロス90枚、水切り1個、デッキブラシ 5本、トイレブラシ 10
本、タワシ10個、スポンジタワシ60個、アルコール除菌剤(手脂用) 120本、アルコール除菌
剤(調理器具用) 120本、クリーナー(カビ取り)5個、クリーナー(ガラス用)35個、クリ

ーナー（中性） 12個、クリーナー（万能） 24個、バケツ 10個、タオル240本、ゴム手袋 40双、業務用掃除機 1台、業務用高圧洗浄機 1台、ポリッシャー（ブラシ付き） 1台、足ふきマット（外用） 5枚、足ふきマット（中用） 5枚

(10) 福島県 5月25日

福島市立吾妻小学校より要請、同校活用

シダホーキ 36本、自在ホーキ 10本、竹ホーキ 20本、チリトリ（室内用） 5個、チリトリ（外用） 3個、デッキブラシ 10本、トイレブラシ 10本、スポンジタワシ 60個、アルコール除菌剤（手脂用） 72本、アルコール除菌剤（調理器具用） 72本、バケツ 10個、タオル360枚、ぞうきん 50枚、ゴム手袋 50双、業務用掃除機 1台、業務用高圧洗浄機 1台、足ふきマット（外用） 10枚、足ふきマット（中用） 10枚

(11) 宮城県 5月26日

財団法人ユネスコ・アジア文化センターより要請、気仙沼市教育委員会、石巻市立雄勝中学校、仙台市立荒浜小学校、亶理町長瀬小学校が活用

業務用掃除機 5台、業務用高圧洗浄機 5台

(12) 宮城県 5月26日

気仙沼市立小原木小学校より要請、同校活用

デッキブラシ 20本、アルコール除菌剤（手脂用） 96本、アルコール除菌剤（調理器具用） 72本、ガラスクリーナー70本、業務用高圧洗浄機 1台、業務用掃除機 1台、足ふきマット（外用） 3枚、足ふきマット（中用） 6枚

(13) 宮城県 5月26日

南三陸町伊里前小学校より要請、同校活用

竹ホーキ 20本、デッキブラシ 30本、アルコール除菌剤（手脂用） 96本、アルコール除菌剤（調理器具用） 72本、ガラスクリーナー70本、三角布（オレンジ） 8枚、タオル 120枚、業務用高圧洗浄機 1台、業務用掃除機 1台、足ふきマット（外用） 5枚、足ふきマット（中用） 5枚

(14) 宮城県 5月26日

山元町立山下小学校より要請、同校活用

ダストワイパー 24本、ダストワイパー（ドライ） 24箱、ダストワイパー（ウェット） 24箱、マイクロクロス 1箱、デッキブラシ 30本、トイレブラシ 20本、たわし 100個、キッチンスポンジ 274個、アルコール除菌剤（手脂用） 120本、アルコール除菌剤（調理器具用） 72本、清掃用洗剤（中性クリーナー等） 5本、トイレ用洗剤 33本、ガラスクリーナー140本、トイレトーパー 8箱、ポリ袋 3箱、バケツ 15個、タオル 240枚、業務用高圧洗浄機 1台、業務用掃除機 1台、足ふきマット（外用） 10枚、足ふきマット（中用） 10枚

(15) 宮城県 5月26日

山元町教育委員会より要請、同会活用

竹ホーキ 5本、屋外用チリトリ 9個、アルコール除菌剤（手脂用） 72本、アルコール除菌剤（調理器具用） 72本、ガラスクリーナー70本、ポリ袋 3箱、タオル 120枚、ゴム手袋 20双、バケツ 30個、ゴミ箱 15個

(16) 福島県 5月27日

福島県教育庁教育総務課より要請、相馬農業高校飯舘校が活用

しだホーキ 15本、マイクロクロス 120枚、デッキブラシ 19本、トイレブラシ 16本、キッチンスポンジ 60個、アルコール除菌剤（手脂用） 72本、アルコール除菌剤（調理器具用）

7 2 本、清掃用洗剤 2 4 個、ガラスクリーナー 1 4 9 本、タオル 102 枚、ゴム手袋 2 0 双、作業用 T シャツ 7 5 枚、業務用掃除機 2 台、ディスポーサブル手袋 200 袋、バケツ 8 個

(17) 宮城県 5 月 30 日

石巻市立大街道小学校より要請、同校活用

自在ホーキ 40 本、シダホーキ 30 本、座敷ホーキ 20 本、三ツ手チリトリ 10 本、モップ 15 本、モップ(替系) 15 枚、モップ絞り器 3 個、デッキブラシ 40 本、トイレブラシ 7 本、タワシ 60 個、スポンジタワシ 50 個、床用洗剤 24 本、トイレ用洗剤 12 本、ガラスクリーナー 24 本、除菌剤(手脂用) 60 本、除菌剤(調理器具用) 48 本、タオル 300 枚、ゴム手袋 20 双、ポリバケツ 10 個

(18) 宮城県 5 月 30 日

山元町立山下第一小学校より要請、同校活用

自在ホーキ 40 本、竹ホーキ 10 本、座敷ホーキ 20 本、三ツ手チリトリ 10 本、モップ 15 本、モップ(替系) 15 枚、モップ絞り器 3 個、ルームフィットワイパー 12 本、ルームフィットワイパーシート 24 箱、デッキブラシ 10 本、トイレブラシ 10 本、タワシ 20 個、キッチンタワシ 30 個、トイレ用洗剤 24 本、ガラスクリーナー 24 本、除菌剤(手脂用) 60 本、除菌剤(調理器具用) 48 本、タオル 100 枚、ぞうきん 80 枚、ポリバケツ 10 個、高圧洗浄機 1 台、掃除機 2 台、トイレトーパー 5 箱

(19) 宮城県 5 月 31 日

宮城県名取市立関上小学校より要請、同校活用

自在ホーキ 30 本、シダホーキ 60 本、竹ホーキ 30 本、三ツ手チリトリ 10 個、エコチリトリ 10 個、モップ 20 本、モップ(替系) 20 枚、モップ絞り器 3 個、デッキブラシ 10 本、トイレブラシ 7 本、タワシ 60 個、スポンジタワシ 50 個、床用洗剤 1 本、トイレ用洗剤 12 本、ガラスクリーナー 24 本、除菌剤(手脂用) 60 本、除菌剤(調理器具用) 48 本、ぞうきん 300 枚、タオル 120 枚、ゴム手袋 17 双、使い捨て手袋 300 枚、ポリバケツ 10 個

(20) 宮城県 5 月 31 日

女川町立女川第二小学校より要請、同校活用

自在ホーキ 40 本、シダホーキ 30 本、座敷ホーキ 20 本、モップ 20 本、モップ(替系) 20 枚、デッキブラシ 30 本、トイレブラシ 20 本、タワシ 50 個、スポンジタワシ 50 個、トイレ用洗剤 10 本、ガラスクリーナー 24 本、除菌剤(手脂用) 60 本、除菌剤(調理器具用) 48 本、水性ワックス 3 缶

(21) 福島県 6 月 1 日

福島市立佐倉小学校より要請、同校活用

モップ(セット) 10 本、モップ(替系) 10 枚、モップ絞り器 5 個、デッキブラシ 20 本、タワシ 50 個、ゴム手袋 200 双、ポリ袋 3 箱、除菌剤(手脂用) 60 本、除菌剤(調理器具用) 48 本、高圧洗浄機 1 台

(22) 宮城県 6 月 1 日

亘理町立長瀬小学校より要請、同校活用

自在ホーキ 30 本、シダホーキ 40 本、竹ホーキ 30 本、三ツ手チリトリ 17 個、文化チリトリ 13 個、モップ 15 本、モップ(替系) 35 枚、モップ絞り器 3 個、デッキブラシ 30 本、トイレブラシ 7 本、タワシ 30 個、スポンジタワシ 50 個、ポリバケツ 7 個、ぞうきん 300 枚、タオル 84 枚、ゴム手袋 15 双、使い捨て手袋 300 枚、床用洗剤 3 缶、ガラスクリーナー 24 本、除菌剤(手脂用) 60 本、除菌剤(調理器具用) 48 本

(23) 宮城県 6月1日

東松島市立赤井南小学校より要請、同校活用

自在ホーキ 30本、竹ホーキ 20本、シダホーキ 40本、三ツ手チリトリ 15個、文化チリトリ 10個、手つきチリトリ 2個、モップ 11本、モップ(替糸) 11枚、モップ絞り器 3個、デッキブラシ 30本、トイレブラシ 8本、タワシ 60個、スポンジタワシ 50個、ポリバケツ 10個、ぞうきん 300枚、タオル 60枚、ゴム手袋 20双、使い捨て手袋 300枚、床用洗剤 24本、ガラスクリーナー 24本、除菌剤(手脂用) 60本、除菌剤(調理器具用) 48本、トイレクリーナー 12本

(24) 宮城県 6月1日

石巻市立貞山小学校より要請、同校活用

自在ホーキ 40本、竹ホーキ 20本、シダホーキ 30本、三ツ手チリトリ 10個、文化チリトリ 18個、手つきチリトリ 2個、モップ 2本、モップ(替糸) 4枚、モップ絞り器 3個、デッキブラシ 30本、タワシ 60個、スポンジタワシ 50個、ポリバケツ 10個、タオル 300枚、ゴム手袋 20双、使い捨て手袋 300枚、床用洗剤 24本、ガラスクリーナー 24本、除菌剤(手脂用) 60本、除菌剤(調理器具用) 48本、トイレクリーナー 12本

(25) 宮城県 6月1日

東松島市立大曲小学校より要請、同校活用

自在ホーキ 30本、PPホーキ 40本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、文化チリトリ 6個、モップ 4本、モップ替糸 8枚、デッキブラシ 10本、スポンジタワシ 60個、バケツ 10個、タオル 300枚、ゴム手袋 20双、使い捨て手袋 400枚、中性洗剤 1本、ガラスクリーナー 24本、除菌剤(手脂用) 60本、除菌剤(調理器具用) 48本、トイレクリーナー 12本

(26) 宮城県 6月1日

宮城県水産高等学校より要請、同校活用

自在ホーキ 100本、ホーキ・チリトリセット 50本、スポンジモップ 10本、バケツ 20個、タオル 96枚、使い捨て手袋 400枚、ガラスクリーナー 24本、除菌剤(手脂用) 60本、除菌剤(調理器具用) 48本

(27) 宮城県 6月2日

石巻市立湊幼稚園より要請、同校活用

自在ホーキ 30本、PPホーキ 40本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、文化チリトリ 6個、モップ 4本、モップ替糸 8枚、モップ絞り器 3個、デッキブラシ 10本、スポンジタワシ 60個、バケツ 10個、タオル 300枚、使い捨て手袋 400枚、中性洗剤 1本、ガラスクリーナー 24本、除菌剤(手脂用) 60本、除菌剤(調理器具用) 48本、トイレクリーナー 1缶

(28) 宮城県 6月2日

亘理町立荒浜小学校より要請、同校活用

自在ホーキ 30本、PPホーキ 40本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、文化チリトリ 6個、モップ 4本、モップ替糸 20枚、デッキブラシ 10本、スポンジタワシ 60個、バケツ 10個、タオル 240枚、ゴム手袋 20双、使い捨て手袋 400枚、フロアクリーナー 1缶、ガラスクリーナー 24本、除菌剤(手脂用) 60本、除菌剤(調理器具用) 48本、トイレクリーナー 12本、水性ワックス 3缶

(29) 宮城県 6月3日

松島町立松島第一小学校より要請、同校活用

自在ホーキ 30本、PPホーキ 40本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、文化チリトリ 6個、モッ

ブ 4本、モップ替糸 20枚、デッキブラシ 10本、スポンジタワシ 60個、バケツ 10個、タオル 240枚、ゴム手袋 20双、使い捨て手袋 400枚、フロアクリーナー 1缶、ガラスクリーナー 24本、除菌剤(手脂用)60本、除菌剤(調理器具用)48本、トイレクリーナー12本

(30) 宮城県 6月3日

石巻市立釜小学校より要請、同校活用

自在ホーキ 30本、シダホーキ 40本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、ホーキ・チリトリセット 10個、モップ 4本、モップ替糸 20枚、デッキブラシ 10本、スポンジタワシ 60個、バケツ 10個、タオル 264枚、ゴム手袋 20双、使い捨て手袋 400枚、フロアクリーナー 1缶、ガラスクリーナー 24本、除菌剤(手脂用)60本、除菌剤(調理器具用)48本、トイレクリーナー12本

(31) 福島県 6月6日

相馬農業高校飯館校より要請、同校活用

掃除機 1台、自在箒 5本

(32) 宮城県 6月8日

女川町立女川第一中学校より要請、同校活用

自在ホーキ 40本、シダホーキ 40本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、ホーキ・チリトリセット 10個、モップ 15本、モップ替糸 30枚、ダストワイパー(フロア用)24枚、ダストワイパー(ドライシート)24枚、ダストワイパー(ウェットシート)24枚、デッキブラシ 12本、スポンジタワシ 110個、バケツ 10個、タオル・ぞうきん 100枚、ゴム手袋 20双、使い捨て手袋 400枚、粉末洗剤 1箱、ガラスクリーナー 72本、除菌剤(手脂用)120本、除菌剤(調理器具用)96本、マジックリン2個、カネヨン14本、ポリ袋200枚

(33) 宮城県 6月9日

仙台市立西山中学校より要請、同校活用

自在ホーキ 40本、シダホーキ 40本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、ホーキ・チリトリセット 10個、モップ 12本、モップ替糸 15枚、ダストワイパー(フロア用)24枚、ダストワイパー(ドライシート)24枚、ダストワイパー(ウェットシート)24枚、デッキブラシ 20本、スポンジタワシ 240個、バケツ 10個、タオル・ぞうきん 160枚、ゴム手袋 20双、使い捨て手袋 400枚、ハンドソープ 1本、ガラスクリーナー 72本、除菌剤(手脂用)120本、除菌剤(調理器具用)96本、トイレクリーナー2個、ポリ袋200枚

(34) 宮城県 6月9日

仙台市立東六郷小学校より要請、同校活用

モップ 1本、モップ替糸 3枚、ゴム手袋 10双、使い捨て手袋 200枚、ガラスクリーナー 24本、除菌剤(手脂用)60本、除菌剤(調理器具用)48本、トイレクリーナー1個

(35) 福島県 6月10日

大熊町立大熊中学校より要請、同校活用

自在ホーキ 20本、シダホーキ 40本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、ホーキ・チリトリセット 10個、モップ 12本、モップ替糸 15枚、ダストワイパー(フロア用)12枚、ダストワイパー(ドライシート)24枚、ダストワイパー(ウェットシート)24枚、デッキブラシ 20本、スポンジタワシ 100個、スコッチタワシ 20個、ステンレスタワシ 5個、バケツ 30個、タオル・ぞうきん 156枚、ゴム手袋 20双、使い捨て手袋 500枚、ガラスクリーナー 72本、除菌剤(手脂用)120本、除菌剤(調理器具用)96本、トイレクリーナー2個、ポリ袋 200枚、掃除機 2台

(36) 宮城県 6月10日

南三陸町立戸倉小学校より要請、同校活用

三ツ手チリトリ(外用) 10個、ホーキ・チリトリセット 10個、スポンジタワシ 10個、バケツ 18個、ゴム手袋 20双、使い捨て手袋 400枚、ガラスクリーナー 24本、除菌剤(手脂用) 60本、除菌剤(調理器具用) 48本

(37) 岩手県 6月13日

NPOいわて・郷プロジェクトへ打診(個人から要請依頼)、山田町立大浦小学校、山田町立大沢小学校避難所が活用

スポンジタワシ 50個、使い捨て手袋 1000枚、除菌剤(手脂用) 60本、除菌剤(調理器具用) 48本

(38) 宮城県 6月13日

石巻市立雄勝小学校より要請、同校活用

シダホーキ 30本、三ツ手ちりとり 10個、デッキブラシ 15個、トイレブラシ 3個、キッチン スポンジ 10個、使い捨て手袋 1000枚、ガラスクリーナー 48本、除菌剤(手脂用) 64本、除菌剤(調理器具用) 48本、トイレ用洗剤 3本、ポリ袋 500枚、トイレットペーパー 1箱、業務用高圧洗浄機 1台、掃除機 1台

(39) 宮城県 6月13日

気仙沼市立気仙沼中学校より要請、同校活用

シダホーキ 10本、庭ホーキ 20本、テロンホーキ 5本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、モップ 7本、モップ替糸 40枚、デッキブラシ 20本、トイレブラシ 10本、水切りドライヤー 10本、キッチン スポンジ 10個、スポンジキューブ 6個、タオル 10枚、バケツ 7個、使い捨て手袋 1000枚、ガラスクリーナー 24本、除菌剤(手脂用) 60本、除菌剤(調理器具用) 48本、トイレクリーナー3個、除菌クリーナー(40L) 1個

(40) 宮城県 6月14日

気仙沼教育委員会より要請、同市内学校41校(中・小・幼)へ配布し活用

三ツ手チリトリ 20個、モップ 10本、モップ替糸 20枚、ダストワイパー(フロア用) 24枚、ダストワイパー(ドライシート) 12個入 6箱、ダストワイパー(ウェットシート) 13個入 6箱、クリーナー(ガラス) 874本、除菌剤(手指) 6本入 200ケース、除菌剤(調理器具) 12本入 120ケース、石けん・消毒セット 5箱、トイレクリーナー12本入 2箱、スプレーカー 1個、ポリ袋(45L) 800枚、Tシャツ(L35、M50、S25) 110枚、フェイスマスク 50枚入 80箱、使い捨て手袋 100枚入 70箱、ゴム手袋 46双、デッキブラシ 95本、替えブラシ 40個、トイレブラシ 38本、中性洗剤 4L 1個、ポリッシャー(中古) 4台、パッド(赤) 5枚、タワシ 10枚、タオル 240枚、トイレットペーパー800ロール入 10箱

(41) 宮城県 6月16日

東松島市立大曲小学校より要請、同校活用

掃除機 1台

(42) 宮城県 6月17日

公益社団法人 Civic Force より要請、気仙沼市総務部総務課大島出張所が活用

ガラスクリーナー120個、キッチン スポンジ 30個、タオル 20個

(43) 宮城県 6月17日

女川第一小学校より要請、同校活用

シダホーキ 10本、竹ホーキ 20本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、モップ 7本、モップ替糸

40枚、ダスタークロス(替80枚) 5本、デッキブラシ 20本、トイレブラシ 10本、たわし 20個、タオル 10枚、バケツ 7個、使い捨て手袋 1000枚、ガラスクリーナー 24本、除菌剤(手脂用)60本、除菌剤(調理器具用)48本、トイレクリーナー4個、除菌クリーナー 5個

(44) 宮城県 6月17日

松島町立松島第五小学校より要請、同校活用

シダホーキ 40本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、モップ 6本、モップ替糸 20枚、ダスタークロス(替80枚) 5本、デッキブラシ 20本、トイレブラシ 7本、ハンドブラシ 6本、キッチンスポンジ 20個、タオル 10枚、バケツ 7個、使い捨て手袋 2000枚、ガラスクリーナー 24本、除菌剤(手脂用)60本、除菌剤(調理器具用)48本、除菌クリーナー 15個

(45) 宮城県 6月21日

東松島市立矢本第二中学校より要請、同校活用

シダホーキ 15本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、モップ 20本、モップ替糸 50枚、モップリンガー 3個、デッキブラシ 10本、トイレブラシ 7本、タワシ 8個、タオル 300枚、バケツ 7個、ビニール手袋 10双、トイレクリーナー 12本、除菌剤(手脂用)60本、除菌剤(調理器具用)24本、万能クリーナー(4L) 1個

(46) 福島県 6月24日

南相馬市立小高小学校より要請、同校活用

シダホーキ 10本、長柄ホーキ 10本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、モップ 20本、モップ替糸 50枚、モップリンガー 3個、デッキブラシ 10本、トイレブラシ 7本、タワシ 10個、タオル 300枚、バケツ 7個、ビニール手袋 10双、キッチン洗剤 4本、除菌剤(手脂用)60本、除菌剤(調理器具用)24本、中性クリーナー 5本

(47) 宮城県 6月24日

気仙沼市立馬籠小学校より要請、同校活用

掃除機 1台

(48) 宮城県 6月25日

山元町立坂元中学校より要請、同校活用

竹ホーキ 20本、タワシ 20個、スポンジタワシ 20個、ゴム手袋 10個、業務用掃除機 1台

(49) 岩手県 6月27日

大槌町立大槌北小学校より要請、同校活用

シダホーキ 30本、やしばホーキ 10本、三ツ手チリトリ(外用) 20個、デッキブラシ 20本、トイレブラシ 20本、キッチンスポンジ 24個、バケツ 7個、除菌剤(手脂用)60本、除菌剤(調理器具用)48本、ポリ袋 600枚、トイレトペーパー(96ロール) 3箱、掃除機 1台、高圧洗浄機 1台

(50) 岩手県 6月27日

NPOいわて・郷プロジェクトより要請、山田町立山田北小学校が活用

シダホーキ 15本、長柄ホーキ 10本、三ツ手チリトリ(外用) 10個、チリトリ 5個、モップ 10本、モップ替糸 20枚、トイレブラシ 5本、スコッチタワシ 10個、ビニール手袋 10双、トイレ洗剤 5本、除菌剤(手脂用)60本、除菌剤(調理器具用)24本、中性洗剤 12本

(51) 福島県 6月29日

福島県相馬市立飯豊小学校より要請、同校活用

除菌剤(手脂用)120本、除菌剤(調理器具用)24本、高圧洗浄機 1台

(52) 宮城県 6月29日

宮城県東松島市立浜市小学校より要請、同校活用

トイレットペーパー(96ロール) 3箱、除菌剤(手脂用)120本、除菌剤(調理器具用)24本

(53) 宮城県 6月29日

宮城県気仙沼市立松岩小学校より要請、同校活用

ダスターホルダー2セット、長柄ホーキ 15本、三つ手ちりとり 10個、使い捨て手袋 1000枚、マスク(50個入)20箱、トイレクリナー 3本、除菌剤(手脂用)60本、石けん・消毒薬セット 2個、消臭スプレー 4本

(54) 宮城県 6月28日

気仙沼市立面瀬中学校より要請、同校活用

長柄ホーキ 15本、三つ手ちりとり 10個、タオル 57枚、バケツ 4個、使い捨て手袋 1000枚、マスク(50個入)20箱、トイレクリナー 2本、除菌剤(手脂用)60本、除菌剤(調理用)12本、石けん・消毒薬セット 2個

(55) 宮城県 7月5日

南三陸町立戸倉小学校より要請、同校活用

除菌剤(手脂用)60本、除菌剤(調理用)12本、石けん・消毒薬セット 1個、キッチンハイター 1個、使い捨て手袋 1000枚、マスク(50個入)20箱

2. 支援した学校・教育機関・団体からの御礼や写真

石巻市立河北幼稚園さまからの御礼

みちのく宮城・石巻市は梅雨入りが遅い様で、天候に恵まれた日々を過ごしております。

過日、石巻市教育委員会を通して、清掃用具の配布を頂きました。本園は幼稚園ですので、子供たちが清掃用具を使用する機会はないのですが。

丁度職員がプール清掃を行う時期になっており用具が不足しておりましたので、さっそく利用させて頂きました。

皆様の温かいお気持ちとご支援、大変助かっております。ありがとうございました。

これまで当たり前の様に手に入っていた物が、中々手に入らないことによって、物の大切さ、有難さを改めて学ぶ機会になりました。

そして、地震、津波の被害に遭遇した状況の中で、多くの皆様方からの励まし、ご援助等をお届け頂いているとのこと大変有難く感謝と御礼申し上げます。

ありがとうございました。

私達園の職員は子供たちの笑顔のために、子供たちの未来のために、幼稚園での活動を充実させていきたいと考えています。

プール清掃だけでなく、園舎内外の清掃にも使わせて頂きます。

ご援助を頂きましたこと、皆様の優しいお心遣いを支えとしてこれからも歩んでまいります。

そちらは暑さが次第に厳しくなる時期と存じます。

皆様どうぞご自愛下さい。



東松島市立大曲小学校さまからの御礼

校舎前の藤棚には、淡い紫色の藤の花がところせましと咲き、ミツバチが元気な羽音を響かせてくれています。

このたびの東日本大震災では、被災した本校の子どもたち、そして教職員のために、わざわざ清掃用具や機材をお贈りくださり、ありがたいご支援を頂戴いたしました。早速、箱から取り出して使い始める準備をしております。うれしそうに箱から取り出す教職員（清掃担当の養護教諭）の姿に、わたしたち教職員一同も心があたたかくなりました。本当にありがとうございます。

さて、大震災後3か月近くが過ぎました。本校は、本来であれば405名で新年度を迎える予定でしたが、全校児童356名<遺体確認9名・行方不明2名、転出37名>と教職員30名でのスタートとなりました。本校では、4月21日（水）始業式の前日になって、ようやく仮の電気<津波被害のない2・3階>と、水道<飲料不可>が臨時的に復旧し、学校再開にこぎつけています。しかし、講堂（体育館）も津波を被ったことと地震で落下物の心配があることで、普段は使用を控えています。また、校庭・校地内はヘドロやがれき、流れ着いた車両200台ほどの撤去は済んだものの、病原菌等の衛生面・安全面からいまだに使用できない状態が続いております。

また、本校児童の家庭状況は357名のうち307名が全壊や大規模半壊、半壊に加えて震災の影響で保護者に離職者が出るなど、86.0%の家庭に甚大な被害・影響が出ております。ある学級では28名の在籍児童のうち28名全員の家庭で被害があり、1名を除いて市当局からの就学援助を受けるようになるなど、学校としても驚きを隠せません。

振り返ってみますと、3月11日（金）の地震発生時は、体感したことのない強烈な揺れのために校内の電気が遮断しました。そのために校内放送が使えず、職員に廊下を走らせて各学級担任に「窓を開けるように！」と叫ばせました。その間、北校舎・西校舎・講堂（体育館）の見渡せる校庭の真ん中に出た教頭に避難指示をさせ、メガホン（拡声器）で校舎に向かって避難誘導を行いました。

どの学校でもそうであるように、本校でも第1次避難は校庭でしたが、通常の避難訓練での整列隊形を取らずに、校庭中央の校長・教頭を取り囲むように、学年・学級ごとに担任の近くに子どもたちを集合させて、子どもたちと教職員との距離を縮めました。これは、大地震での子どもの不安を少しでも和らげることと、放送機器が機能しない状況での情報伝達のための苦肉の策でした。

校庭では、心配して駆けつけた保護者に子どもを引き渡し始めましたが、時間が経つに従って、地域の緊急避難所である本校には地域の多くの方が避難してきており、第2次避難の態勢に移りました。学校に残された子どもたちを地域の方々とともに講堂（体育館）に避難させましたが、その段階でも（電力ダウンにより作動しなかったためか）「津波警報のサイレン」は全く聞こえていませんでした。

しかし、海岸から3kmほどに位置する本校ではあるのですが、急きょ、万が一の津波到着を考慮して、校舎3階に避難させることを決断しました。そして、パニックを回避するために、津波のことは地域の方々にはあえて伏せたうえで「これから校舎の3階に移動します。子どもたち、お年寄り、他の大人の

方という順で指示します。」と話して、400名ほどの子どもたちと学区の保育所幼児、多くのお年寄り、地域の方々皆を校舎3階に上げました。

そのとたんに、講堂脇の道路に津波の第1波が見えました。津波はどんどん校庭に流れ込んで、大人の身長(1m70cm)ほどまで水かさが増えました。でも、航空自衛隊松島基地のある防衛省規格の校舎ですので、流された車の衝突で昇降口のガラスが割れるまでは、校舎1階が水没することを防いでくれました。

その夜は雪も降って寒い日でした。ライフラインがすべてストップし、暖房も毛布すらなく、ただただ椅子に座って教室で休むのみでした。避難した600名ほどもひたすら日の出を待っていたのではないのでしょうか。校内も地域も真っ暗でしょっちゅう余震で揺れる中、理科室薬品庫のガラスを割って取り出したアルコールランプに火を灯し、赤ちゃん用ミルクのお湯を沸かしました。また、夜中、水の中を泳いで逃げてきた方々に、教室のカーテンを外してかけてあげ、体を温めるために教員がマッサージをしました。衣服も靴も濡れ、学校にある着替えは、子どもたちの小さな体操着と上靴だけでした。それでも何着も提供したわけです。

“陸の孤島”になってしまった本校では、翌日、大きな模造紙に『水』『食料』と書いて、教室の外窓に貼り、上空を巡回するヘリコプターに知らせようと思いました。しかし、救援の手が差しのべられることはなかったのです。そして、水が引いた3日目だったでしょうか、ようやく救援物資の食パンと水と毛布が届きました。食パンは1日にたった1枚を5~6人で一口をつまむ、水はコップに1cmだけ、毛布は2人で1枚...。こんな映画のような生活に出会ってしまったわけです。

しかし、日に日に救援物資は増え、2週間後には多くの薬品やカップ麺、紙おむつ等の様々な種類の日用品が入ってくるようになりました。また、全国各地からの“炊きだし”ボランティアもたくさん駆けつけてくれました。カレー・焼き肉・讃岐うどん...本当にありがたいものでした。教職員書で、『日本は本当にいい国だなあ。』と実感したものです。

避難所となった本校では、管理職が校地内での自衛隊の作業の許可・調整、マスコミ各社の対応もあたりました。とりわけ壊滅的に被災した大曲浜地区(河北新報4/10号参照)を学区にもつ本校では、毎日3~4社の報道機関が取材(トータルで100回超)に来て報道したため、かえって、全国からの支援が豊富になっていったことが特筆できます。東北楽天の嶋選手会長や田中将大投手が来校したことも記憶に新しいと思います。

そして、津波の被った講堂での卒業式も、入学式・始業式もまた、特別な意味合いの学校行事になりました。毎日駐屯した陸上自衛隊や地元消防団、そして、ボランティアの環境整備によって実現できたのです。人に支えられ、当たり前といえることが普通にできた復旧の瞬間です。

震災1か月後の4月10日(日)をもって、学校は避難所を解除になりましたが、そこからの復旧が本当に大変でした。教職員者で何から進めてよいものか悩みながら、その日その日を精一杯働く日々でした。事務机もパソコンもなく...地道な手作業、素朴な業務にあたることから始めたのです。21日の学校再開まで、全教職員が一体感をもってよく頑張ったというのが校長としての正直な感想です。

なお、市内14校の中には、被災状況により他校や役所施設を間借りして学校再開を迎えたところもありますが、本校では、津波を被った校舎1階すべてと講堂(体育館)を使用できないものの、自校での再開・児童との再会ができることになりました。これまでの多くの皆様のご支援により、愛着のある土地で、慣れ親しんだ学校施設で、ふたたび子どもたちの笑顔と明るい声に囲まれて仕事をする事ができる喜びに浸っております。

今回の大震災で、勤務先も教職員も被災して大変苦慮しましたが、それと引き替えにとっても大切な人生経験をしました。

水の大切さ、人のあたたかさ、国力のすごさ（自衛隊任務もその一つ）、マスコミ報道の威力、全国や海外からの支援物資の多さ、ボランティアへの関心とその方々の心の豊かさ…。そして、何と云っても子どもたちの屈強な姿には、逆にわたしたち教職員が勇気づけられております。

復旧へ向けての道のりは、想像以上に急激で一気に進んでおります。しかし、ある程度復旧した後に、本当に大変で乗り越えるべきハードルが待ち受けているような感じがします。今は、無理をしないで子どもたちと一歩ずつ歩み始めることを大切にしていきたいと考えております。

あたたかいご支援に感謝いたします。

本当にありがとうございました。そして、これからもどうぞよろしく願いいたします。

たくさんのアイテムの送付ありがとうございました。



気仙沼市立小原木小学校さまからの御礼

拝啓 新緑の候、貴職並びに貴協会の皆様方におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

この度、文部科学省『子どもの学び支援ポータルサイト』をとおして『高圧洗浄機』（1台）『業務用電気掃除機』（1台）はじめたくさんの清掃用具を支援提供いただき、大変ありがとうございました。

3月11日に発生した東日本大震災から早いもので3ヶ月が経とうとしています。雪が冷たく舞っていた震災の日から、今では新緑がまぶしい季節へと移り変わっています。時の経つのは実に早いものです。しかし、瓦礫が野積みされている地域の実態を毎日見るにつけ、復興がなかなか進まない現実に正直落胆もしております。

4月21日から今年度の教育活動が始まり、子供たちも、震災被災による悲しさ・つらさを心の奥に隠しながらも、元気に一生懸命学校生活を送っています。

送っていただきました『高圧洗浄機』『電気掃除機』『清掃用具』等は、学校用として毎日の清掃活動で大切に使用させていただきます。真新しい業務用電気掃除機を手にした子供たちは、体育館掃除や玄関・昇降口掃除で使用し、「これまでの掃除機と比べものにならないくらい、吸い込み力がちがうね。これなら少ない人数でも掃除は大丈夫！」と、とても喜んでおります。

また、『高圧洗浄機』につきましては、校舎壁面の掃除等に使用させていただきます。今年度はすでに終

わってしまいましたが、プール清掃等に威力を発揮してくれるものと期待しています。近隣校にも声をかけ、貸し出したいとも考えています。さらに『調理器具用アルコール消毒液』については、給食調理場に声をかけ、そこで活用していただくことにしました。調理場の栄養士はじめ調理委員さん方もとても喜んでいました。本当にありがとうございます。

今回の震災被災をとおして、全国各地の数多くの方々が私たちの悲しみや苦しみを心の底から自分のこととして深く理解・共感してくださり、支えてくださっていることに深く感謝すると共に、日本国民として見えない強い糸で結ばれていることに、ただただ感動するばかりです。

復興の兆しが見え出したとはいえ、まだまだ不自由な生活は、これから先も続くと思われま。しかし、全国の数多くの方々の温かい支援を心の支えとして、明るく、力強く「明日」という明るい未来に向かって前進していきたいと思。多くの人々に感謝しながら、一生懸命勉強に取り組むことが、これまでの多くの支援に対する私たちのお礼と考えます。

あらためて、お礼が大変遅くなりましたことをお詫びするとともに、貴職並びに貴協会の皆様からのお励ましとご支援に感謝申し上げます。敬具

宮城教育大学さまの支援活用内容

6月4日に宮城教育大学（仙台）にて「震災復興と学校・地域の未来づくり」セミナーが開催されました。500名物教育関係者・生徒が集まり、これからの支援のあり方など様々な話合いが行われました。その際、当協会では、本キャンペーンのチラシを配布し、支援を案内いたしました。その後、講師として迎えた、被災学校・教育委員会4団体に対して、清掃用具を実際に配布いたしました。その際、お話しとして、清掃用具などは本当に困っており、有難いとのことでした。

名取の洞口家《国指定》有形文化財建造物での「東日本大震災」被害の後片付けをしている時の写真です。洞口家のホームページ

http://www.city.natori.miyagi.jp/soshiki/kyouiku/bunka/annai/node_1784/node_1461/node_1578



福島県立相馬農業高等学校さまの支援活用内容

いただいた支援物資は、学校生活に活用させていただいております。

移転した場所には学校農場がないため、地域の農業法人で実習をさせてもらっています。その際にタオルを使わせていただきました。

実習について yahoo のトピックスにも掲載されました。

<http://headlines.yahoo.co.jp/hl?a=20110613-00000009-jij-soci>

おかげさまで、生徒達も元気にやっております。本当にありがとうございます。



気仙沼教育委員会さまの支援活用内容

庁舎内は、人の出入りが激しく、ほこりやよごれが目立ちます。今回頂戴した清掃用具は大変重宝しており助かりました。



福島県立相馬農業高等学校飯館校さまからの御礼

謹啓 初夏の候 皆様にはますます御清祥のこととお喜び申し上げます。

このたびは、福島県立相馬農業高等学校飯館校の生徒に対し、多大なる御支援を賜り誠にありがとうございました。

「村の学舎」として六十年を超える歩みを刻んできた本校ですが、学校の所在地である飯館村が東京電力福島第一原子力発電所の事故により計画的避難地域に指定され、学校機能を移転せざるを得ない状況になりました。飯館村内の生徒が八割を占める本校においては、学校機能のみならず、それぞれの家庭までもが長年住んできた地を離れて生活することを強いられました。

家庭、学校とたくさんの不安を抱える中、飯館校は五月十八日には新入生二十名を迎え、在校生五十六名とともに福島市にある福島県教育センターに学校機能を移転し、平成二十三年度の学校活動を開始しました。はじめは慣れない環境に不安と戸惑いを感じていた生徒も、次第に落ち着きを取り戻し、毎日の学習活動に励んでいます。これも、ひとえに皆様の温かい御支援の賜物と感謝申し上げます。

現在も先が見えず不安は尽きませんが、本校生に引き継がれて参りました「耕心」の精神を生かしながら、社会に貢献できる有為な人材を育成するために、一丸となりまして今後一層の努力をしていく所存でございます。今後とも飯館校と生徒たちの発展を温かく見守っていただければ幸いです。 敬具

福島県立相馬農業高等学校飯館校担当者さまのメッセージ

本日清掃用品が届きました。

なかなか保護者から集金をすることが心苦しい状況で、このような多大なご支援をいただきまして本当に有り難いです。

体育館だけでなく、宿泊棟の清掃もしっかりできるようになりました。

感謝の気持ちを忘れずに、また、生徒たちにもご支援いただいていることを伝え、それに応えるようにやっていこうと話をしていきたいと思えます。

今までと同じというわけではないですが、生徒の明るさも戻ってきております。

本当にどうもありがとうございました。



宮城県山元町立山下小学校さまの支援活用内容

昨日保健委員会の児童と一緒に清掃用品を各清掃場所に配分しました。
その時の写真をお送りします。本当にありがとうございました。



山元町立山下第一小学校さまの支援活用内容

この度はたくさんの掃除用具等をお送りいただきありがとうございました。

推測するに、今はどこの学校も切り詰められた教育予算の中、掃除用具等も十分購入できないのではないかと思います。そのような時に、こちらで希望する掃除用具のほとんどをお送りいただきましたこと、感謝に堪えません。つい先日、早速、プール清掃を行いました。その時に、デッキブラシを使用させていただきましたので、データーを添付・送信いたします。この度の件、本当にありがとうございました。



宮城県女川町教育委員会さま、女川町小中学校長会さまからの御礼

未曾有の被害をもたらした大震災から早いもので二カ月が過ぎました。学用品等の様々な物資、励ましのメッセージ、交流活動等、これまで多くの御支援をいただきました。お陰様をもちまして町内全ての小中学校が四月一二日に新学期をスタートさせ、今、子供たちは落ち着いた学校生活を送っております。皆様の御厚情に対し、衷心より感謝申し上げます。

子供たちが明るく元気に学校生活を送る姿は、地域の大きな力となり、町は復興へと前進しております。震災の傷痕は深いものではありませんが、困難を乗り越えてたくましく生きる力を持った子供たちの育成のため、教育を立ち止まることなく前進させて参る所存でございます。

皆様の御厚情に応えられますよう、子供たちの教育に邁進して参りますので、今後とも御指導、御支援をお願い申し上げます、書面にて失礼ではありますが御礼とさせていただきます。

女川一中生の俳句

見上げればガレキの上にこいのぼり
海水についたすずらん咲いていた
春が来て 心の中にも花が咲く
震災にいつもの幸せ教えられ
町も私も復興とともに育ってく
見たことない女川町を受けとめる
今だから笑顔が大事 女川町
晴れの日海がキラキラ宝石箱
風光る 町の未来もまた光る
見えてきたあの日に消えた笑い顔
がれき見て空に誓った涙こらえて
時もまた雲と一緒に進んでる
がんばるぞこんなのに負けてたまるかよ
窓ぎわで見えてくるのは未来の町
ありがとう今度はわたしが頑張るね
夢だけは壊せなかった大震災
ガンバレとささやく町の風の声
春風が背中を押して吹いていく
中学校制服なしでの初登校

笑いたい僕の得意なサッカーで
風光り女川町に希望あり
青い空見守っていてねいつまでも
春風が背中を押して吹いていく
今は亡きおばと歩いた浜の道
故郷を奪わないでと手を伸ばす
真っ暗闇どれだけ明かりを灯せるか
辛くてもあの人のために一歩ずつ
時もまた雲と一緒に進んでる
ただいまと聞きたい声が聞こえない
複雑な思いで見つめる春の海
坂のぼり上から見えるスタート地点
海水についたすずらん咲いていた
会いたいな君を思って泣いた夜
連れていこう痛みもつらさも何もかも
みんなの前笑えているかな自分の顔
バス通学毎日見えるあの景色
幸せと感じなかったあの頃は
今思う俺は女川大好きだ



女川第一中学校卒業生の作品です。

気仙沼市立大島小学校さまからの御礼

拝啓 梅雨開けの待たれるこの頃、皆様方におかれましては、ご健勝でお過ごしのことと拝察いたします。

早いもので、三月十一日の東日本大震災から四カ月になります。先日は、皆様から沢山のご支援やメッセージなどをご配慮いただき、本当にありがとうございました。心より感謝申し上げます。

おかげさまで、大島小学校では皆様方のご配慮により四月二十一日に入学式、始業式を行うことができました。また、五月二十一日には大島に元気を取り戻そうと、大島小・中学校合同運動会を開催し、

子どもたちの頑張りや地域の方々との交流を深めることができ、盛会のうちに終了することができました。

地域の様子を見ると、体育館に避難している方々は、第一避難所から第二次避難所、そして、仮設住宅に移りました。元通りの生活を始めるためにはまだまだ時間がかかると思いますが、皆様方のご厚意を無駄にすることなく復興に向け、一步一步前に進んでいく覚悟でございます。

今後とも、大島小学校にご支援をお願いし、御礼の挨拶といたします。

追伸

「海はいのちのみなもと 波はいのちのかがやき 大島よ永遠にみどりの真珠であれ」

大島が生んだ水上不二が昭和三十八年に詠んだ詩でございます。緑の木々が火災及び津波の影響でだいぶ枯れてまいりました。しかし、島民力を合わせ、元気を出して、復校目指して頑張りたいと思います。

気仙沼市立大島小学校保護者さまからの御礼

この度は多大なるご支援をありがとうございました。私は宮城県気仙沼市の離島大島という所に在住している者ですが、交通機関である旅客船も被害にあいまして、本土で仕事をしていた私は、家族と再会する迄 10 日間を要しました。震災後、子供達は学校にいる頃だから、無事であるだろうと思いましたが、やはり顔を見る迄では気持ち的にすっきりしない状態でした。

私の職場は街から外れた山の方に位置していたので津波の被害もなく実際の津波の様子も見ておりません。初めて、気仙沼の壊滅状態を目の当たりにした時は、声も出ずあふれる涙をぬぐうことばかりでした。

“夢であって欲しい”うそ。。うそだよ。”と心の中で思いながら見つめていました。

自分自身、人生の中でこのような体験をするなんて夢にも思っておらず、まだ受け入れられない気持ちもどこかにあります。

しかし、気仙沼の復興を願うのであれば現実を受け止め前向きに一步ずつ進んでいかなければなりません。皆様のご支援を無駄にせず、一日も早い復興を目指し、頑張りたいと思います。

本当にありがとうございました。





山元町立坂元小学校さまからの御礼

謹啓 初夏の候 貴協会様におかれましては益々御健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、今回の東日本大震災に対しまして多大なる御支援をいただきまして誠にありがとうございました。早速、校内におきまして有効活用をさせていただいております。貴協会様をはじめ日本中から御支援をいただいておりますことに、恐縮の限りです。

本校児童は九人が津波により家を失った状況にあり、このケアをしながら学校生活を送らせているところです。学校そのものは津波等の直接の被害はなかったものの、職員駐車場及び、プールは大きく陥没し施設設備に大きな被害を被りました。また、体育館も天井落下の恐れがあり、未だに使用できない状態にあります。復旧の目処もついておらず、特に夏場になり、プールが使用できないことに対しましては残念な限りです。しかしながら、子どもたちは毎日の暑さにも負けず、毎日元気に活動しております。

震災の影響で四月二十・五日にスタートした本年度ですが、本校職員もスタートの遅れを取り戻すべく日々の教育実践に励んでおります。

今後とも、変わらぬ御支援をお願い申し上げ、御礼のあいさつとさせていただきます。 謹言

石巻市立湊幼稚園さまからの御礼

宮城県石巻市の市立湊幼稚園と申します。

先日は、清掃用具の寄贈をたくさんいただきましてありがとうございました。

すべて流され、現在、同市内の幼稚園に間借り生活をしており、そこも一階は、泥が入り掃除をしても掃除をしても泥が上がってきて不衛生な状態で生活しているところでした。

子供たちには直接床に座らせることができませんので、シートを引いたり、ござを引いたりして保育を行っているところです。掃除道具は、4,5歳児の幼児には使うことができませんが職員が毎日使わせていただいています。

また、市内の5つの園にも分けて使っていただいています。

本当に貴重なものをいただきまして、ありがとうございました。

今後、衛生状態がよくなりましたら、これまでのように子供たちにも雑巾がけや掃除を手伝ってもらおうと思っています。それまで、私たち教師が環境を整えながら安心できる幼稚園教育を進め、掃除をしきれいな環境の中で教育を進めていきたいと思っております。 本当にありがとうございました。



福島市立御山小学校さまからの御礼

青葉の候、貴協会におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

先日は、文科省子どもの学び支援をお願いしたところ、さっそく清掃用具一式を送付いただき、誠にありがとうございました、厚くお礼申し上げます。

お陰様で本校の清掃活動に大いに役立たせることができいております。また、別紙の通り清掃により、放射線量の低減が図られました。活動の様子を写真撮影いたしましたので、ここに郵送させていただきます。改めて深く感謝申し上げます。書中にて御礼申し上げます。

PTA 臨時清掃にて、清掃活動を行った様子

参加者：保護者の方々、先生 総勢 120 名

放射線の数値が低減したとのこと。

(数値の変化は下記の通りです)

単位:マイクロシベルト	清掃前 6/17	清掃後 6/20
南側校舎前側溝	2.86	0.64
昇降口(内側)	0.09	0.08
昇降口前側溝	2.89	0.7
昇降口前図工室側	1.89	1.11
教室平均	0.07	0.05

* 通常時の福島市環境放射線量値 0.05 マイクロシベルト



PTA の奉仕作業



中庭の洗浄



福島市立佐倉小学校さまの支援活用内容



石巻市立釜小学校児童クラブさまの支援活用内容



大槌町立大槌北小学校さまからの御礼

謹啓 盛夏の候、貴殿におかれましてはますますご健勝のこととお慶び申し上げます。

さて、このたびの東日本大震災に際し、本校への支援の願いをいたしたところ、ご快諾いただき、掃除機、ほうき、ちりとり、掃除用洗剤、トイレトーパー、ポリ袋等たくさんの掃除用具を無償でご提供いただきましたことに職員、児童一同深く感謝しております。

おかげさまで、清掃活動や給食指導等において、有効に活用させていただいております。

本校は、津波の被害を受けたため、町内の吉里吉里小学校をお借りして授業を行っておりましたが、掃除用具が足りず、町内の避難所の支援物資から雑巾をいただいたり、津波の被害を逃れた校舎二階にあった掃除用具をかき集めたりしながら、なんとか清掃活動を行ってきました。ですので、今回、掃除用具がご支援いただけるということをお聞きした時より、届くのを心待ちしておりました。

先日、掃除用具が届き、子ども達が一生懸命に掃除をしている姿を見ながら、改めて、貴協会からのご支援に感謝の意を感じております。貴協会からご依頼がございました、ご支援いただいた掃除用具を使って掃除をしている様子の写真を同封いたしましたので、ご参照いただければと思います。

今回の掃除用具の無償提供に際し、お世話いただきました貴協会をはじめ、関係の皆様どうぞよろしくお伝えください。

皆様の益々のご健勝と貴協会の益々のご繁栄をお祈り申し上げ、略式ではございますが、書面をもちまして御礼申し上げます。

敬具



3. 気仙沼市教育委員会での受け渡し式

日時 7月14日(木) 午後2時30分～3時

場所 気仙沼市役所(宮城県気仙沼市八日町1-1-10)

出席者

気仙沼市教育委員会	教育長	白幡	勝美
	学校教育課副参事	熊谷	聖
(公社)全国ビルメンテナンス協会	副会長	本多	清治
	東北地区本部長	佐々木	健二
(社)宮城県ビルメンテナンス協会	会長	鈴木	良夫

ヒヤリング概要

教育長と当協会本多副会長、佐々木東北地区本部長を始めとして関係者一同を交え、支援のあり方、現在の困りごとなどを中心にヒヤリングを実施した。3月11日から早くも4カ月が過ぎ季節は夏となり、ハエや蚊などがかなり多くなってきているとのことであった。その対策として、学校では、窓ガラスをあけられるように網戸を入れることを検討しており、広範な衛生問題をどのようにしていくかが、直近で苦慮しているとのことで、また、気仙沼における深刻な問題として、雇用の維持ができないとのことでした。

教育長は、今回の支援に対し「全国の皆さまからの清掃用具のご提供、大変ありがたく思っております。さらに、遠路はるばる、当地までお運びいただき、本当に感謝に堪えません」と感謝の言葉を述べておりました。

受け渡しの様子



【総括】

被災地はいま、「生存」から「生活」に意識が移りつつあります。地震発生直後、当協会は災害対策本部を立ち上げ、災害積立金の取り崩しと全国会員に支援金、義援金の呼びかけを行いました。被災した東北3県(岩手、宮城、福島)と茨城協会及び同協会所属の正会員、そして赤十字に支援金、義援金の提供を行いました。その総額は7千万円を超えました。

まさに、「生存」こそが問題であったこの時期においては、ビルメンテナンスのできることは決して多くありません。メンテナンスの対象であるべき建造物の多くが壊滅しており、倒壊していない建物も水をかぶり、その機能を再開させるにはまだ時間が必要でした。ビルメンテナンスに災害支援ができる場面があるとすれば、障害物が取り除かれ、建築物が本来の機能と生活を取り戻していく頃からであろうと思われます。

ただし、以前よりメンテナンス契約に基づいて行われている建築物については、被災地の企業が従業員とともに、一生懸命契約を守ろうとして働いている場所なのです。建築物を所有管理する側も、その建物をメンテナンスする事業者も、災害から復興しようと頑張っている人々なのです。被災地への支援を検討する際には、このような場所はボランティアの場所ではなく、日常復旧に懸命の努力をする人々の場所であることを認識しなければなりません。

このようなことを前提に置きながら、私たちは学校への清掃支援を検討しました。実際に清掃ボランティアとして現地に行くことも考えられましたが、そのような支援活動はどうしても局地的で、場所や時間が限られたものになってしまいます。清掃をしようにも用具は流され、高圧洗浄機など日常では使わないようなものが必要になったりすることに気づかされたのです。前年、「小学校清掃マニュアル」を発行し、たいへん好評を得ていたこともこの支援キャンペーン事業に入りやすくしていたと思います。文部科学省の「学び支援ポータルサイト」が媒介となって本格的な支援活動の展開に結びついていきました。同業者の世界連盟、アジア連盟でお付き合いのある台湾や韓国の協会から、260万円に上る支援を受けたこともきっかけとなりました。

会員や協会さん、あるいはサプライヤーの賛助会員さんからも重ねて多くの清掃用具の支援をいただきました。集まった清掃用具を仕分けし、被災地へ送っていただいた物流のホンダロジコムさんにもお世話になりました。皆さんの善意が、多くの学校に受け入れられ、多数の御礼が還ってきています。

今回、清掃用具を各学校の支援を行うにつれ、現場の学校は避難所等になり、物品も大変不足している現状がよくわかります。会員各位もこの地震による経営的苦難も推察するところではありますが、多数の会員から、援助金はじめ支援物資も提供頂きましたことは、大変力強く感じるところです。この活動は、夏まっさかりの今、清掃用具とりわけ衛生用品への必要性が高まっています。復興過程は現在も続いていますし、まだ継続の必要を感じております。

今回、ご協力頂いた会員はじめ、全ての会員の皆様に感謝申し上げます。今後とも応援のほどよろしくお願い申し上げます。